

令和5年度 入学式

4月10日(月)に令和5年度入学式を挙行了しました。34名の新入生を迎えました。新入生の表情は、新しい生活の始まりに期待と希望で満ち溢れていました。1日も早く中学校生活に慣れるように導いていきたいと思ひます。

【新入生入場 新入生呼名】新入生の「はい」という元気な声が響きました。



【校長式辞】校長先生より、お祝いのことばと新入生に込める気持ちが伝えられました。

入学おめでとうございます。
中学校生活を始める皆さんに3つのお話をします。
○「校訓を常に意識して」
○「夢(目標)を常に持って、探して」
○「自分を大切に」
三年間の自分磨き、自分探しの旅が楽しく、実り多きものになることを期待しています。



【祝辞】PTA 副会長様より、新入生にお祝いのことばが贈られました。

中学生になったばかりの皆さんには、まだまだたくさんの時間がある、どんな未来でも創って行ける可能性があります。どうか、勇気をもっていろいろなことに挑戦し、自分の未来を拓いていってください。そして、人との出会いやご縁を大切に、周りの人への感謝と愛情を忘れず、いろいろな人たちから学び続けてください。



【歓迎のことば】生徒会長より、新入生に歓迎のことばが贈られました。



中学校は、小学校と異なる点はいくつかあります。困ったときは私たちに頼ってください。
今日から始まる3年間が終わるときに、かけがえのない時間だったと思えるように、悔いのない毎日を過ごし、鹿中生92名で団結してよい学校を創っていきましょう。

【誓いのことば】新入生代表から、中学校生活への期待と決意が語られました。



中学校3年間を、学習や部活動を通じて、たくさんの先生方、先輩方と出会い、さまざまな事に、全力を尽くし、輝く毎日を過ごしたいと思います。
先生方、厳しく指導をお願いします。
先輩方、わからないことばかりですので、いろんなことを教えてください。
よろしくお願いします。

【式後の学活】式後に初めての学活があり、担任と副担任から自己紹介と生徒たちへの思いが伝えられました。



人生の中で、出会える人の数は、出会えない人の数よりもずっと少ないです。だからこそ、出会った人をどれだけ大事にするかです。今日の出会いを大切にして、すてきな中学校生活を共につくっていきましょう。